

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	27	1	基本事務事業名	適応指導事業	事務事業名	適応指導事業	公的関与	9	シート作成日	平成21年6月5日				
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志	シート作成者名	林誠						
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(1) 学校教育の充実		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(4) 心の問題への対応		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市適応指導教室の設置及び運営に関する要綱					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	不登校・ひきこもりの子ども(小・中・高校生)及び保護者												
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	不登校・ひきこもり傾向にある子どもたちの理解と対応について実践的な研究や実態調査を通して、不登校やひきこもりの原因の早期解決と、学校復帰や社会的自立に向けての指導や支援を行います。											
			今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なものを5つまで)														
	① 適応指導(農業体験、スポーツ活動、学力補充、地域行事への参加)を行い、社会的に自立する力を養います。														
	② 相談活動(児童生徒及び保護者に対する相談業務)を行います。														
	③ 学校・関係機関との連携(不登校問題対策運営協議会)を開催し、学校復帰に向けた支援を行います。														
	④ こどもの希望や状況により、家庭訪問を行ったり外出したりして心のケアをします。														
	⑤ 不登校の状況調査を行います。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	学校復帰率		学校復帰を目標としている		%	目標	100	100	100	100					
						実績	50	80							
						目標									
						実績									
						目標									
実績															
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	2	適応指導費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円									
		県支出金	1,000 千円		850 千円	937 千円									
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円									
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円									
		一般財源	123 千円		115 千円	511 千円									
	計(A)	1,123 千円		965 千円	1,448 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.080 人	503 千円							
		臨時・嘱託職種	適応教室指導員			適応教室指導員			適応教室指導員						
臨時・嘱託工数・経費		1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円	1.000 人	1,800 千円								
全体事業費(A+B)		3,535 千円		3,377 千円	3,751 千円										

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	不登校児童生徒がいる限り、不登校の状況を把握し、学校復帰や社会的自立に向けた適応指導を行う必要があります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	不登校児童生徒自身の心の問題が絡んでくるので成果の有無は見えにくい。適応指導を継続することによって悩みや不安を抱える子どもたちに安心感が感じられる居場所や情報が提供できています。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	不登校児童生徒全員が学校復帰できていないが、適応指導教室に通いながら高校進学を目指す生徒や、併用しながら学校へ通学している児童等、事業の目的は概ね達成できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	不登校児童生徒をできるだけださないようにすること、学校復帰を目指して実践的な指導を行っているので、事務改善等によりコスト削減の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	3	3	A	3	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	不登校児童生徒に対する支援以上に、家庭へのはたらきかけが必要な場合が多い。連携が図りづらい家庭に対しどのようなはたらきかけをしていくか、関係機関とともに研究・実践を深めていく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	阿波市の不登校の発生率は全国平均と比較するとやや高い。関係機関と連携し、不登校の未然防止の観点から、保護者に対する働きかけや児童生徒に対する支援・教育をさらに進めていきます。					これまで通り推進します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	27	基本事務事業名	外国人青年招致事業	事務事業名	外国人青年招致事業	公的関与	9	シート作成日	平成21年6月5日				
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	林誠				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策) 1. 人が輝くまちづくり			実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		語学指導を行う外国青年招致事業					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	小・中学生及び地域住民											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	児童・生徒が英語のコミュニケーション能力を身に付けるとともに、国際化に対応できる子どもの育成を図ります。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 中学校英語教師の補助教材の作成支援を行います。													
	② 授業のサポートを行います。													
	③ 小学校にも派遣し、小学校英語活動の充実・推進を図ります。													
	④ 地域住民を対象とした英会話講座で、地域住民の英語に対する理解を深め、コミュニケーションを図ります。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	外国語指導助手配置校	市内の中学校全てに配置します。		校	目標	4	4	4	4					
					実績	4	4							
	1週間あたりの時間数	より多くの時間英語に触れさせる必要があります。		授業時間	目標	40	41	42	42					
					実績	40	41							
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	10 教育費	項	1 教育総務費	目	3 外国青年招致事業				
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考						
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円								
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円								
		その他特定財源	1,630 千円		1,572 千円	1,572 千円								
		一般財源	2,635 千円		3,372 千円	4,519 千円								
		計(A)	4,265 千円		4,944 千円	6,091 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200 人	1,224 千円	0.200 人	1,224 千円	0.100 人	628 千円						
		臨時・嘱託職種	ALT(外国語指導助手)		ALT(外国語指導助手)		ALT(外国語指導助手)							
		臨時・嘱託工数・経費	4.000 人	14,400 千円	4.000 人	14,400 千円	4.000 人	14,400 千円						
	全体事業費(A+B)		19,889 千円		20,568 千円	21,119 千円								

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	国際化が進む中で英語のコミュニケーション能力を身に付け、国際社会で活躍する人材を育成するためには、この事業の必要性は大きいものがあります。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	いえ	英語能力の向上は国際理解の第一歩という意味で貢献度は高いものがあります。また、英語に触れる機会が多いほど成果の向上が期待できます。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	いえ		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	中学校では、生きた英語によるコミュニケーションの楽しさを体験させるとともに、国際感覚を身につけることができ、外国の言語・文化に対する興味や関心を高めることができます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	コスト面から見ると民間活用も視野に入れることも必要です。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		3	3	3	1	D	3	4	3	1	B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input checked="" type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
当面の課題	自治体国際化協会の斡旋により招致するため、ALT個々の能力及び日本への適応性に差があるので、対応に苦慮しています。また、1年で帰国するケースがあるので、招致する費用の負担が大きいものがあります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	外国語教育を充実させるためにも、外国青年の招致は必要ではあるが、英語教育に関しては日本人による教育でも可能です。今後は、地方交付税との関連、コスト面、必要性等を考慮検討していきます。					平成23年度から小学校に英語教育が導入されるので、今後とも必要な事業です。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	27	基本事務事業名	奨学金交付事業		事務事業名	奨学金交付事業		公的関与	9	シート作成日	平成21年6月5日			
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	林誠				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		1. 人が輝くまちづくり		実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(5) 青少年の健全育成		<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(1) 健全育成体制の整備		<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		阿波市奨学金交付条例					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		高等学校及び大学に在学する者で、学習意欲があるにもかかわらず経済的理由により就学困難な者											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	学習意欲のある生徒・学生が経済的理由で就学する機会が閉ざされないよう経済的負担を軽減します。											
			今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 市内に住所を有する高等学校、高等専門学校又は大学に在学する者に制度の周知を行います。														
	② 奨学金申請の受付及び審査を行います。														
	③ 経済的な理由により修学困難な者に対し審査委員会で審査後、認定基準を満たした者に必要な奨学金を交付します。														
	④														
	⑤														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	奨学金申請者数		申請に基づくもので目標値は設定になじまない		人	目標									
						実績	90	93							
	奨学金交付率		申請者が認定基準を満たしたら交付します。		%	目標	100	100	100	100					
						実績	87.7	84.9							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	10	教育費	項	1	教育総務費	目	4	奨学金費		
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考							
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		1,189 千円	695 千円	681 千円									
		一般財源		7,352 千円	7,601 千円	7,871 千円									
	計(A)		8,541 千円	8,296 千円	8,552 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.300 人	1,836 千円	0.200 人	1,224 千円	0.100 人	628 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		10,377 千円		9,520 千円		9,180 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
							少ない	大きい			少ない	大きい
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	学習意欲がありながら経済的理由により就学困難な者からの申請希望は多く、経済的負担軽減のためには有益な事業です。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	学習意欲がありながら経済的理由により就学が困難な者に対し、奨学金を交付することにより、就学継続が可能になります。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	申請に基づくものであるため申請者数の目標は設定できないが、申請者数に対する交付率は100%に届かないものの、概ね達成できています。また、制度の周知も概ねできています。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	申請者の経済的負担を軽減することを目的としているので効率化の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		
	当面の課題	厳しい財政事情の中、今の交付額を今後も維持していくことが困難のように思われます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	学習意欲がありながら経済的理由により就学困難な者は依然として多く、経済的負担の軽減として有効な事業であり意義ある制度ですが、今後は認定要件や交付額を見直す検討も必要です。					経済情勢が悪化する中、本事業は必要であるが、給付額等を見直すことも必要です。					
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	27	—	4	基本事務事業名	小学校管理運営事務	事務事業名	小学校管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月5日		
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 1. 人が輝くまちづくり				実施計画				事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策 (1) 学校施設の整備				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		学校教育法		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内全ての小学校										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	小学校施設の適正な維持管理を行うことにより、安全・安心・良好な教育環境を提供し、学校教育の充実に図ります。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 小学校施設の維持に必要な施設修繕を行います。													
	② 警備、清掃や設備機器の保守点検等を専門の業者に委託し、適正な維持管理を行います。													
	③ スクールバスの適正な保守点検、運行业務を委託し、安全・安心な運営を行います。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	委託項目数		維持管理、保守点検業務を業者委託しています。		項目	目標	11	10	10					
						実績	11	10						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費		項	2 小学校費		目	1 小学校管理費	
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	25,109 千円		22,311 千円		24,248 千円							
		計(A)	25,109 千円		22,311 千円		24,248 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,059 千円		0.400 人	2,447 千円		0.300 人	1,885 千円				
		臨時・嘱託職種	学校用務員			学校用務員			学校用務員					
臨時・嘱託工数・経費		2.000 人	3,043 千円		2.000 人	3,043 千円		3.000 人	4,565 千円					
全体事業費(A+B)		31,212 千円		27,802 千円		30,698 千円								

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	児童が1日の大半を過ごす場所なので、安全・安心な学校生活を送るための施設の修繕・補修や、メンテナンス業務の委託や維持管理の予算確保は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	学校は災害時の避難場所でもあるので、施設の維持に必要な修繕業務や、メンテナンス業務の委託等で良好な環境が維持できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	施設が経年により劣化しているので修繕や補修をしても毎年のように新たな箇所が発生するので限界があります。一方、メンテナンス業務委託により良好な教育環境が維持できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	コスト面を考慮すると、建築の資格を持っている職員の配置が望まれます。メンテナンス業者との対応が円滑になり、また、業務内容にも精通しているのでコスト削減につながります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	1	B	4	4	3	1	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	厳しい財政事情で経常的経費予算の削減が求められる一方で、施設の経年劣化や設備の修繕・メンテナンス業務の必要性は増すばかりであり、事務の見直しも厳しい状況です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
改革案と実行計画	平成20年度から簡易な修繕は関係機関によるボランティアに依頼しました。21年度以降も地域のボランティアの協力によりコスト削減に取り組んでいきます。					簡易な修繕はボランティアで対応しており、それ以外の修繕についてはこれまで通り実施します。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	27	—	5	基本事務事業名	小学校教育振興補助金事務	事務事業名	小学校教育振興補助金事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月5日		
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	清田美恵子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 1. 人が輝くまちづくり				実施計画				事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (1)学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策 (2)生きる力の育成を重視した教育内容の充実				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		教育基本法		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内全ての小学生及び小学校										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	小学校教育が円滑かつ継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を行い教育の振興を図ります。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 遠距離通学の児童に補助を行います。													
	② 特別支援学級の円滑な運営に必要な補助を行います。													
	③ 運動会の開催に必要な補助を行います。													
	④ 研究大会の円滑な運営に必要な補助を行います。													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	補助項目数		教育の振興を図るため必要な補助金を交付します。		項目	目標		4	5	5				
						実績		4						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費		項	2 小学校費		目	2 教育振興費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考						
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円								
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円								
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円								
		一般財源		2,452 千円	2,652 千円	3,047 千円								
	計(A)		2,452 千円	2,652 千円	3,047 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人 612 千円	0.100 人 612 千円	0.100 人 628 千円								
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円										
全体事業費(A+B)		3,064 千円		3,264 千円		3,675 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	子どもたちが心身ともに健やかに成長していくことができる教育環境の充実には必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い	子どもたちの学力向上、豊かな人間性の育成、健康・体力の向上等につながり、心身ともに健やかに成長できます。	<input type="radio"/>	いえ	<input checked="" type="radio"/>	い			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	い		<input checked="" type="radio"/>	いえ	<input type="radio"/>	い			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	小学校教教育の円滑・継続的な運営ができています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	義務教育における教育活動の一環として行われているので、効率化の余地は少ないと思われるが、厳しい財政事情を考えると縮小の方向で検討が必要です。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	3	3	2	B	4	3	3	2	B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	小学校教育が円滑かつ継続的に実施されるよう財政上の支援は必要ですが、厳しい財政事情のもと、補助事業内容や補助金額の見直しが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	補助事業の実績や近隣自治体の状況等を精査・検討して、補助事業の見直しを行い、子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう必要な支援を行います。					財政状況が厳しく、事業内容等を精査する必要があります。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	27	—	6	基本事務事業名	中学校管理運営事務	事務事業名	中学校管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月5日		
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策) 1. 人が輝くまちづくり				実施計画				事業の開始・終了				
		基本計画(施策) (1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策 (1) 学校施設の整備				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		学校教育法		
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内全ての中学校										
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	中学校施設の適正な維持管理を行うことにより、安全・安心・良好な教育環境を提供し、学校教育の充実を図ります。									
				今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 中学校施設の維持に必要な施設修繕を行います。													
	② 警備、清掃や設備機器の保守点検等を専門の業者に委託し、適正な維持管理を行います。													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	委託項目数		維持管理、保守点検業務を業者委託しています。		項目	目標	13	11	11	11				
						実績	13	11						
						目標								
						実績								
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費		項	3 中学校費		目	1 中学校管理費	
			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		県支出金	0 千円		0 千円		0 千円							
		地方債	0 千円		0 千円		0 千円							
		その他特定財源	0 千円		0 千円		0 千円							
		一般財源	13,026 千円		10,782 千円		11,144 千円							
		計(A)	13,026 千円		10,782 千円		11,144 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	3,059 千円		0.400 人	2,447 千円		0.300 人	1,885 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円		0.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		16,085 千円		13,229 千円		13,029 千円								

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	生徒が1日の大半を過ごす場所なので、安全・安心な学校生活を送るための施設の修繕・補修や、メンテナンス業務の委託や維持管理の予算確保は必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	学校は災害時の避難場所でもあるので、施設の維持に必要な修繕業務や、メンテナンス業務の委託等で良好な環境が維持できます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	施設が経年により劣化しているので修繕や補修をしても毎年のように新たな箇所が発生するので限界があります。一方、メンテナンス業務委託により良好な教育環境が維持できています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input checked="" type="radio"/>	高い	<input type="radio"/>	適当	コスト面を考慮すると、建築の資格を持っている職員の配置が望まれます。メンテナンス業者との対応が円滑になり、また、業務内容にも精通しているのでコスト削減につながります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	
		4	4	3	1	B	4	4	3	1	B	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			
	当面の課題	厳しい財政事情で経常的経費予算の削減が求められる一方で、施設の経年劣化や設備の修繕・メンテナンス業務の必要性は増すばかりであり、事務の見直しも厳しい状況です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
改革案と実行計画	平成20年度から簡易な修繕は関係機関によるボランティアに依頼しました。21年度以降も地域のボランティアの協力によりコスト削減に取り組んでいきます。					簡易な修繕はボランティアで行っており、それ以外の修繕についてはこれまで通り実施します。						
委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	27	基本事務事業名	中学校教育振興補助金事務	事務事業名	中学校教育振興補助金事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月5日					
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志							
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 1. 人が輝くまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策) (1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		教育基本法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内全ての中学生及び中学校											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	中学校教育が円滑かつ継続的に実施されるよう、必要な財政上の支援を行い教育の振興を図ります。										
				今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 生徒会活動に必要な補助を行います。														
	② 特別支援学級の円滑な運営に必要な補助を行います。														
	③ 進路指導の執行に必要な補助を行います。														
	④ 修学旅行の実施に必要な補助を行います。														
	⑤ 生徒派遣費用に必要な補助を行います。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	補助項目数		教育の振興を図るため必要 な補助金を交付します。		項目	目標	8	8	9	9					
						実績	8	8							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	10 教育費		項	3 中学校費		目	2 教育振興費		
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		県支出金		0 千円	0 千円	0 千円									
		地方債		0 千円	0 千円	0 千円									
		その他特定財源		0 千円	0 千円	0 千円									
		一般財源		11,701 千円	10,902 千円	12,138 千円									
	計(A)		11,701 千円	10,902 千円	12,138 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人	612 千円	0.100 人	612 千円	0.100 人	628 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		12,313 千円		11,514 千円		12,766 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	子どもたちが心身ともに健やかに成長していくことができる教育環境の充実には必要です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい			
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	子どもたちの学力向上、豊かな人間性の育成、健康・体力の向上等につながり、心身ともに健やかに成長できます。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる		<input checked="" type="radio"/> いえない	<input type="radio"/> いえる			
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	中学校教育が円滑・継続的に行われることにより、学校教育の充実が図られています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている					
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない					
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している					
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	義務教育における教育活動の一環として行われているので、効率化の余地は少ないと思われるが、厳しい財政事情を考慮すると縮小の方向で検討が必要です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当			
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない			
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない			
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 3	達成度 3	効率性 2	総合評価 B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input checked="" type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
	当面の課題	中学校教育が円滑かつ継続的に実施されるよう財政上の支援は必要ですが、厳しい財政事情のもと、補助事業内容や補助金額の見直しが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
	改革案と実行計画	補助事業の実勢や近隣自治体の状況等を精査・検討して、補助事業の見直しを行い、子どもたちが心身ともに健やかに成長できるよう必要な支援を行います。					財政状況が厳しく、事業内容等を精査する必要があります。							
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	27	—	8	基本事務事業名	幼稚園管理運営事務	事務事業名	幼稚園管理運営事務	公的関与	1	シート作成日	平成21年6月5日			
	部局名	教育委員会			課名	学校教育課		主務課長名	前田晋志		シート作成者名	阿部多賀子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策) 1. 人が輝くまちづくり				実施計画				事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (1) 学校教育の充実				<input checked="" type="radio"/> 1 該当				平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策 (2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実				<input type="radio"/> 2 非該当				根拠法令等		学校教育法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市内幼稚園園児及び保護者											
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	幼稚園における教育内容・体制の充実・施設の適正な維持管理により、安全・安心・快適な幼稚園教育を行ないます。											
			今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	① 施設に係る光熱水費等の支払い事務を執行します。														
	② 各種設備の委託業務による維持管理を行ないます。警備業務、消防設備保守点検、浄化槽維持管理、一般廃棄物処理、遊具点検などです。														
	③ 施設の維持に必要な修繕・補修を行います。														
	④ 各種検診をはじめとした保健業務を行います。														
	⑤														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標						
	委託項目数	維持管理、保守点検業務を業者委託しています。		項目	目標	6	6	6	6						
					実績	6	6	6							
	4歳児就園率	幼稚園と保育所の選択制で幼稚園を希望するニーズ		%	目標	35	37.5	40	50						
					実績	40	41.5	41.5							
	幼稚園教諭数	クラス運営を行なう正規職員の数		人	目標	25	26	25	27						
実績					22	22	22								
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	10	教育費	項	04	幼稚園費	目	01	幼稚園費
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算	備考								
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円									
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円									
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円									
		その他特定財源	39,916 千円		39,885 千円	36,965 千円									
		一般財源	0 千円		0 千円	1,787 千円									
		計(A)	39,916 千円		39,885 千円	38,752 千円									
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.700 人	4,283 千円	0.700 人	4,283 千円	0.700 人	4,398 千円							
		臨時・嘱託職種	幼稚園助教諭		幼稚園助教諭		幼稚園助教諭								
		臨時・嘱託工数・経費	14.000 人	23,772 千円	17.000 人	28,866 千円	24.000 人	40,752 千円							
	全体事業費(A+B)		67,971 千円		73,034 千円	83,902 千円									

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価			
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	幼稚園児が安全・安心に過ごすことができるよう、施設のメンテナンス業務は必要です。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	2年間の幼稚園教育を希望する保護者が若干であるが増加しています。2年間の積み重ねた教育は、園児・保護者と先生との継続したつながりにより充実したものが期待できます。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	小・中学校同様、経年により施設が劣化しているの、毎年のように新たな補修箇所が発生していますが、メンテナンス業務の委託により良好な教育環境が維持できています。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している					<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	統括園長を2人から3人体制にすることにより、管理体制が増したと思われます。しかし、園児数や運営が異なる園もあり、充実を図るためには4人体制が望ましいと考えます。また、クラスを担当する者は、管理運営上幼稚園教諭(正規職員)であることを望みます。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価										
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価					
		4	4	3	2	B	4	4	3	2	B					
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等						
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止							
	当面の課題	園児が安全・安心で充実した幼稚園生活を送るためには、予算面では老朽化している園もあるためすぐに対応できるだけの修繕費予算の確保は重要です。また、必要な備品購入費も同様です。人員面ではクラス数だけ幼稚園教諭(正規職員)を確保し、配置していく必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点									
改革案と実行計画	特に人員については、将来を見据え、幼稚園教諭(正規職員)を新規採用を含めての配置を要望していきます。					簡易な修繕はボランティアで行っており、それ以外の修繕についてはこれまで通り実施します。										
委員会指摘事項																

阿波市全庁評価シート 平成20年度実施事業対象

PLAN	No.	27	基本事務事業名	小学校英語活動事業	事務事業名	小学校英語活動事業	公的関与	9	シート作成日	平成21年6月5日				
	部局名	教育委員会		課名	学校教育課	主務課長名	前田晋志		シート作成者名	前田晋志				
	事業区分	<input checked="" type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託							
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他		<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等							
	総合計画	基本構想(政策)	1. 人が輝くまちづくり			実施計画	事業の開始・終了							
		基本計画(施策)	(1) 学校教育の充実			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2) 生きる力の育成を重視した教育内容の充実			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等							
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市内全ての小学生											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	英語活動を通じて外国の言語や文化に慣れ親しみ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。										
			今年度											
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 市内の小学校全ての1年生から6年生に対して日本人英語講師による英語活動を行います。													
	② 月に1時間程度は外国人英語講師も授業に参加し、担任教師や日本人英語講師とともに英語活動を行います。													
	③ 小中連絡協議会を設置して、年2回より良い英語活動の実践について研究をします。													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 19 年度	平成 20 年度	平成 21 年度	最終目標					
	日本人英語講師配置 校	市内の全ての小学校に配 置します。		校	目標	10	10	10	10					
					実績	10	10							
	年間時間数	より多くの時間英語にふれ る必要があります。		学習時 間	目標	35	35	35	35					
					実績	35	35							
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	10	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費	
	直接事業費			平成 19 年度決算	平成 20 年度決算	平成 21 年度予算		備考						
		国庫支出金	0 千円		0 千円	0 千円								
		県支出金	0 千円		0 千円	0 千円								
		地方債	0 千円		0 千円	0 千円								
		その他特定財源	0 千円		0 千円	0 千円								
		一般財源	1,579 千円		1,515 千円	1,543 千円								
		計(A)	1,579 千円		1,515 千円	1,543 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	612 千円	0.080 人	489 千円	0.070 人	440 千円						
		臨時・嘱託職種	英語指導講師		英語指導講師		英語指導講師							
		臨時・嘱託工数・経費	5.000 人	9,900 千円	5.000 人	9,900 千円	5.000 人	9,900 千円						
	全体事業費(A+B)		12,091 千円		11,904 千円	11,883 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明		二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	国際化が進む中で、将来的に国際社会で活躍できる人材を育成するためには、早い時期から外国の文化や言語に慣れ親しむことは必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい		
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input checked="" type="radio"/>	いる	<input type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	外国の文化・言語に対する興味関心が深まるとともに、コミュニケーションの重要性を理解し、積極的に人と関わろうとする態度が養われ、思考力・表現力を高めることができます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	19・20年度に児童・保護者・教師に対して活動内容のアンケート調査を行った結果、児童の95%が楽しいと回答があった。また、84%が英語を話せるようになりたいと答えており、英語に関する関心意欲が高まっています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている						
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない						
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している						
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している						
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	義務教育における教育活動の一環として行われているので、効率化の余地は少ないと思われます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当		
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		
ACTION	一次評価					二次評価						
	評価点	必要性 3	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	この事業も4年目に入り、こどもたちの英語力の向上に大きな効果が挙がってきている。しかし、指導者の人材確保、教職員の英語活動についての共通理解、教育課程の編成等に改善の余地があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点					
	改革案と実行計画	平成23年度から5・6年生において完全実施になるための新しい課程の作成が急がれます。小学校6年間の英語活動が中学校の英語教育にスムーズに移行できるように中学校と連携を図ります。					今後さらに充実の必要があります。					
委員会指摘事項												